



REGOのメンバー

REGO

学生

地域貢献事業

第9回

暮らしを守ることに
つながっている。

風光明媚(めいび)
な三河湾の景色が楽
しめる名鉄「にしが
ま線」は、名鉄西尾
線の西尾駅から吉良
吉田駅、名鉄蒲郡線
の吉良吉田駅から蒲郡
駅の通称。地元住民に
とっては通勤通学に
欠かせない上、温泉街
や観光地への旅行客
の足にもなっている。

不採算路線として廃
線の危機に立つ名鉄西
尾・蒲郡線の運行継続
と沿線地域の魅力を学
生ならではの目線で発
信する「REGO」。住
民の足としてなくては
ならない公共交通機関
は、地域活性化の上でも
重要な役割を果たす。活
動は、沿線地域の人々の

現メンバー約30人
のほとんどは蒲郡、
西尾出身ではない。
にしがま線の存続が

名鉄西尾・蒲郡線の存続に活動

直接生活に関わる問
題ではないものの、大
学まで電車で来てい
るメンバーにとって
は、学生の通学に欠か
せないにしがま線の
廃止は「人ごとでは
ない」と感じている。

性もある。若者が流
出すれば、地域全体
の活力が奪われるこ
とになる」と話す。

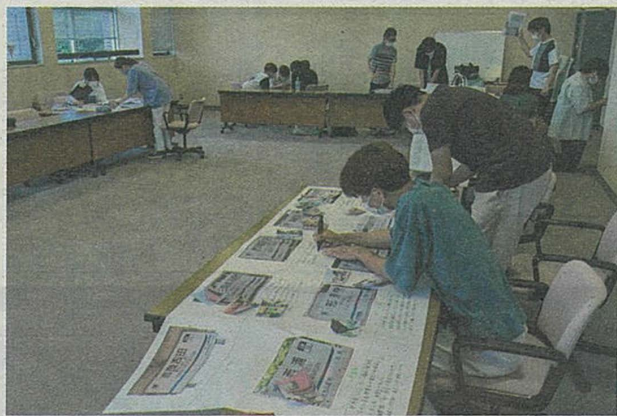
新型コロナウイルス
ス禍だったこの数
年、現地に足を運ぶ
ことが困難だったた
め、今年度、改めて
にしがま線と沿線地
域に関する調査活動
に力を入れた。20
0人の駅利用者にあ
ンケートを取り、魅
力や利用状況、さら
は改善点を聞き出
し、存続の可能性を模
索した。利用者の思い
を知ることで一層活動
に力が入る。さらに、
にしがま線の歴史も
調べ、メンバー自身
も理解を深めた。

蒲郡市のウオーキ
ングイベントで配布
を続けてきたオリジ
ナルの「御駅印」に
はファンもできた。一
駅一駅メンバーが考案
したデザインで、地域
の話題づくりに貢献し
ており、「全13駅に作
るのが目標」と話す。

2017年度から
続く「REGO」の活
動は多岐にわたり、
これまで蒲郡みか
んを使った菓子の開
発や地元高校での出
前授業なども行っ
た。地域貢献事業の
中でも活動が目ざ
される団体の一つだ。

(飯塚雪)

※協力・愛知大学



名鉄西尾・蒲郡線の存続に活動する
学生たち